

2021年10月14日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 野上 誠  
(コード番号 8439 東証1部)  
問 合 せ 先 広報IR部長 山下圭輔  
(TEL03-5209-6710)

### 共同投資ビークル「J&TC Frontier」を通じた、防災・減災分野における スタートアップ企業への投資実行について

当社は、JFE エンジニアリング株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大下元、以下「JFE エンジニアリング」）と、2019年10月に共同で設立した投資ビークル「J&TC Frontier」（以下、「本ビークル」）を通じ、防災・減災分野におけるスタートアップ企業3社への投資を実行いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

当社およびJFE エンジニアリングは本ビークルを通じて、これまでにAIを活用した革新的技術を有するスタートアップ企業など複数の企業への投資を行ってまいりました。今般出資する3社は、AIや独自の技術を活用したソリューションの提供により、防災・減災などの社会課題の解決に貢献している有望なスタートアップ企業であります。

出資先の株式会社フォトラボは、高速レーザーを照射し、対象物の劣化具合を計測する技術を有しており、既存の人によるハンマー打音検査の省力化等に繋がるなど、国内のインフラ維持管理に大きく貢献できる企業であると期待されています。また、出資先のHmcomm株式会社は、音により異常を検知するシステムやAIによる自動応答等の技術を有しており、インフラの危険通知や予防保全ならびにコールセンター業務の効率化といった、省人化・無人化に資するソリューションを提供しております。同じく出資先の株式会社Specteeは、AIを用いてSNS上の画像情報等を自動解析し、災害・危険管理情報のスピーディーな発信を可能とするサービスを展開しております。最近では、BCP対策に取り組む自治体や民間企業において、同社のサービスの導入が進んでいる状況です。

当社は、JFE エンジニアリングおよび今般出資先と連携・協働することにより、防災・減災ならびに省人化・無人化に繋がる新たなビジネスソリューションの展開に貢献してまいります。

当社とJFE エンジニアリングは、これまでも幅広い分野で事業を展開し、太陽光発電設備や省エネ設備をはじめとした環境・社会インフラ分野を中心に協業を推進してまいりました。今後ともJFE エンジニアリングや出資先との連携を強化し、技術革新に対応した新事業創出に取り組むとともに、社会課題の解決に貢献してまいります。

**【出資先の概要】**

## 1. 株式会社フォトンラボ

(1) 所在地	東京都中央区日本橋本石町2-1-1 アスパ日本橋オフィス
(2) 代表者	代表取締役社長 木暮 繁
(3) 設立	2017年8月
(4) 事業概要	レーザー打音検査装置をはじめとする、インフラ計測機器の製造・販売
(5) HP	<a href="http://photon-labo.jp/">http://photon-labo.jp/</a>

## 2. Hmcomm 株式会社

(1) 所在地	東京都港区芝大門2-11-1 富士ビル
(2) 代表者	代表取締役 CEO 三本 幸司
(3) 設立	2012年7月
(4) 事業概要	AIによる音声認識・分析技術を活用した、異音検知および自動応答・テキスト化システム等の提供
(5) HP	<a href="https://hmcom.co.jp/">https://hmcom.co.jp/</a>

## 3. 株式会社 Spectee

(1) 所在地	東京都千代田区五番町 12-3
(2) 代表者	代表取締役 CEO 村上 建治郎
(3) 設立	2011年11月
(4) 事業概要	AIによる画像・動画解析技術を活用した、災害・危険情報配信プラットフォームの提供
(5) HP	<a href="https://spectee.co.jp/">https://spectee.co.jp/</a>

**【ご参考】**

当社およびJFEエンジニアリングでは今般出資した3社に先立ち、DX分野においてArithmer株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 大田 佳宏）に対する投資を2020年度に実行しております。

詳細は、2020年12月21日付の当社ニュースリリースをご参照ください。

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/8439/tdnet/1914546/00.pdf>

以上